

No. 12-96 第22回セミナー&サロン
将来を支えるエネルギー技術開発
－ 明日の未来に向かって －
(併催：部門賞贈呈式)
(動力エネルギーシステム部門 企画)

開催日 2012年11月2日(金) 13:00～19:00
会場 東京ガス株式会社 千住テクノステーション
住所 〒116-0003 東京都荒川区南千住3-13-1
交通 直接、ご来場をお願い致します。
JR常磐線・つくばエクスプレス 南千住駅下車徒歩14分
地下鉄日比谷線南千住駅南口下車徒歩12分

趣旨

昨年の東北地方太平洋沖地震での大津波による福島第1原子力発電所における事故に端を発し、原子力の安全性の再構築が課題となるとともに、原子力稼働停止に伴い電力をはじめとするエネルギーの供給システムの安定性が低下する状況となっています。

このような状況の中、省エネ、ピーク電力量の削減、熱の有効利用、需要側と情報連携した、スマートなエネルギーシステムの構築が提唱されています。また原子力政策の抜本的見直しが行われている中、並行して「省エネルギー・節電対策の抜本的強化」、「再生可能エネルギーの開発・利用の最大限の加速化」及び「化石燃料の高効率利用」の各々の具体的なシナリオについて集中的な検討が行われています。更には、大規模集中電源に大きく依存した現行の電力システムの限界が明らかとなり、需要家への多様な選択肢の提供と、多様な供給力(再生可能エネルギー、コージェネ、自家発電等)の最大活用によって、リスク分散と効率性を確保する分散型の次世代システムの実現も重要な課題となっています。

そこで本年のセミナーでは、“将来を支えるエネルギー技術開発”を基調テーマとして、東京海洋大学大学院教授 刑部 真弘氏より「船舶を利用した防災スマートグリッド」と題したご講演をいただきます。また東京ガス株式会社 技術開発本部長 小林 裕明氏より「分散型エネルギー社会の実現に向けた東京ガスの技術開発」についてご講演いただきます。最後に天然ガスの高度な利用技術であるスマートエネルギーネットワークをはじめ、太陽光・太陽熱などの再生可能なエネルギーの積極的な活用の取り組みを紹介する東京ガス千住見学サイト「Ei-WALK (イーウォーク)」をご見学いただきます。

なお、講演会と併せて部門賞贈呈式と会員の親睦をはかる懇親会を開催いたしますので、多数のご出席をお願い致します。

<題目・講師>

13:00～13:10 /開会の挨拶

13:10～13:50 / (1)「船舶を利用した防災スマートグリッド」

講師 東京海洋大学大学院 教授 刑部 真弘

13:50～14:30 / (2)「分散型エネルギー社会の実現に向けた東京ガスの技術開発」

講師 東京ガス株式会社 常務執行役員 技術開発本部長 小林 裕明

14:30～15:30 /東京ガス千住見学サイト「Ei-WALK」(イー・ウォーク)のご見学

15:30～16:00 /休憩(コーヒープレーク)

16:00～17:00 /動力エネルギーシステム部門 部門賞贈呈式

17:15～19:00 /サロンの部

定員 100名

参加費 会員 7000円(学生員 2000円)、会員外 10000円 (一般学生 3000円)

サロンの部参加費 無料(参加登録者および招待者に限りです)

詳細HP <http://www.jsme.or.jp/pes/Event/index.html>

申込締切 2012年10月19日(金)、ただし、定員になり次第締め切ります。

申込方法 「No.12-96 参加申込み」と記載し、会員番号(会員の場合)、氏名、連絡先(住所・電話・電子メール)を明記し下記担当までE-mail (kawasaki@jsme.or.jp) または、FAX (03)5360-3508にて申込みください。

[担当職員 川崎さおり]